

第23回全国編み組工芸品展

受賞作品一覧

●出品者数 101名

●出品点数 906点

令和6年3月

奥会津三島編組品振興協議会

第 23 回全国編み組工芸品展 受賞作品名簿

賞	作 品 名	材 質	作 者 名	県 名
経 済 産 業 大 臣 賞	縄文模様手さげ	ウリハダカエデ	北 門 伸 子	長 野 県
林 野 庁 長 官 賞	山ぶどうかご	山ブドウ	板 橋 泰 二 郎	福 島 県
東 北 経 済 産 業 局 長 賞	肥料振りかご 特大・丸	鈴竹・山桜・山葡萄 菊・藤蓼・真竹	和 賀 恵 治	宮 城 県
福 島 県 知 事 賞	モミドオシ	根曲竹	三 星 智 善	福 島 県
一 般 財 団 法 人 伝 統 的 工 芸 品 産 業 振 興 協 会 賞	あけびかご	アケビ	西 方 さ と 子	長 野 県
三 島 町 長 賞	手提げ籠	山ブドウ	三 善 陽 子	新 潟 県
三 島 町 議 会 議 長 賞	米研ぎザル	マタタビ	若 林 豊 昇	福 島 県
福 島 民 報 社 賞	またたび大ザル	マタタビ	市 川 里 美	福 島 県
福 島 民 友 新 聞 社 賞	ディスプレイ籠	マタタビ	菅 家 哲 夫	福 島 県
福 島 テ レ ビ 賞	丸型のかご	山ブドウ	藤 原 勝 栄	福 島 県
福 島 中 央 テ レ ビ 賞	カゴバッグ	サワグルミ ・山ブドウ	平 出 智	福 島 県
福 島 放 送 賞	山ブドウ手さげ	山ブドウ	佐 久 間 宗 一	福 島 県
テ レ ビ ユ ー 福 島 賞	縄ないかご	葛	葛 西 美 知 子	山 梨 県
奥 会 津 三 島 編 組 品 振 興 協 議 会 長 賞	背負子	寒すげ	下 田 秀 雄	群 馬 県
奨 励 賞	婦人下駄 Mサイズ	山ブドウ	木 村 智 子	神 奈 川 県
奨 励 賞	手さげかご	アケビ	荒 川 心	宮 城 県
奨 励 賞	クルミ皮バッグ	クルミ ・山ブドウ	君 島 静 江	福 島 県

経済産業大臣賞

作品名 「縄文模様手さげ」

素材名 ウリハダカエデ

作者名 きた かど のぶ こ
北 門 伸 子 (長野県諏訪郡富士見町)



経済産業大臣賞

林野庁長官賞

作品名 「山ぶどうかご」

素材名 山ブドウ

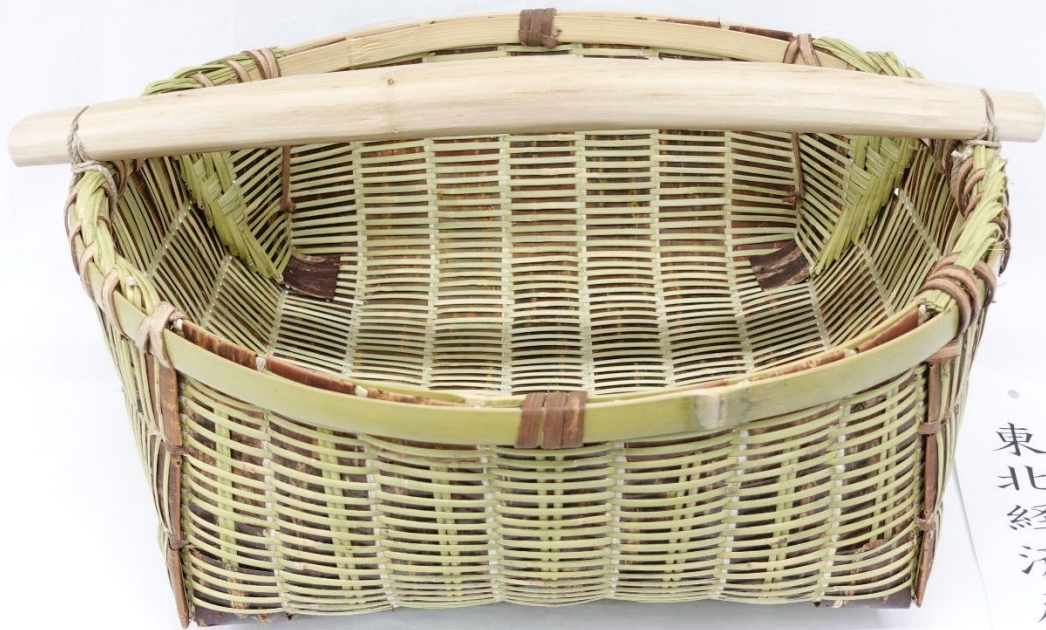
作者名 いた板 ぼし橋 たいじろう泰二郎 (福島県大沼郡三島町)



林野
庁長
官賞

東北経済産業局長賞

作品名 「肥料振りかご 特大・丸」
素材名 鈴竹・山桜・山ブドウ・藤蔓・真竹
作者名 ^わ和 ^が賀 ^{けい}恵 ^じ治 (宮城県仙台市)



東北経済産業局長賞

福島県知事賞

作品名 「モミドオシ」

素材名 根曲竹

作者名 みつ 三 ほし 星 ち 智 よし 善 (福島県喜多方市)



一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会賞

作品名 「あけびかご」

素材名 アケビ

作者名 にし 西 かた 方 さと子（長野県下高井郡野沢温泉村）



一般財団法人
伝統的工芸品産業振興協会賞

三島町長賞

作品名 「手提げ籠」

素材名 山ブドウ

作者名 ^み三 ^{よし}善 ^{よう}陽 ^こ子 (新潟県新潟市)



三島町長賞

三島町議会議長賞

作品名 「米研ぎザル」

素材名 マタタビ

作者名 わか 若 ばやし 林 とよ 豊 のり 昇 (福島県大沼郡金山町)



三島町議会議長賞

福島民報社賞

作品名 「マタタビ大ザル」

素材名 マタタビ

作者名 いち かわ さと み
市 川 里 美 (福島県大沼郡金山町)



福島民友新聞社賞

作品名 「ディスプレイ籠」

素材名 マタタビ

作者名 かん菅 け家 てつ哲 お夫 (福島県大沼郡金山町)



福島テレビ賞

作品名 「丸型のかご」

素材名 山ブドウ

作者名 ふじ藤 わら原 かつ勝 えい栄 (福島県会津若松市)



福島中央テレビ賞

作品名 「カゴバッグ」

素材名 サワグルミ・山ブドウ

作者名 ひら平 いで出 さとし智 (福島県福島市)



福島中央テレビ賞

福島放送賞

作品名 「山ブドウ手さげ」

素材名 山ブドウ

作者名 さくま 佐久間 そう 宗 いち 一 (福島県大沼郡三島町)



福島
放送
賞

テレビュー福島賞

作品名 「縄ないかご」

素材名 葛

作者名 ^か葛 ^{さい}西 ^{みちこ}美知子 (山梨県北杜市)



テレビュー福島賞

奥会津三島編組品振興協議会長賞

作品名 「背負子」

素材名 寒すげ

作者名 しも 下 だ 田 ひで 秀 お 雄 (群馬県桐生市)



奥会津三島編組品振興協議会長賞

奨励賞

作品名 「婦人下駄 Mサイズ」

素材名 山ブドウ

作者名 ^き木 ^{むら}村 ^{とも}智 ^こ子 (神奈川県相模原市)



奨

励

賞

奨励賞

作品名 「手さげかご」

素材名 アケビ

作者名 あら 荒 かわ 川 しん 心 (宮城県仙台市)



奨

励

賞

奨励賞

作品名 「クルミ皮バッグ」

素材名 クルミ・山ブドウ

作者名 きみ 君 しま 島 しず 静 え 江 (福島県南会津郡南会津町)



奨

励

賞

【参考資料】

審査員名簿

〈審査委員〉

経済産業省 伝統的工芸品産業室 (欠席)

東北経済産業局 産業部

経営支援課 地域ブランド連携推進室室長 酒井原 啓 人 様

福島県観光交流局 県産品振興戦略課

主幹兼副課長 佐 藤 讓 様

一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会 (欠席)

前西陣織工業組合理事長

渡 邊 隆 夫 様

元経済産業省伝統的工芸品産業室室長

保戸田 晴 一 様

三島町名誉町民・千葉大学名誉教授

宮 崎 清 様

前日本民芸協会会長

會 田 秀 明 様

東北地域編み組細工工人

中川原 信 一 様 (欠席)

三島町長

矢 澤 源 成 様

奥会津編み組細工伝統工芸士会会長

福 田 耕 士 様

奥会津三島編組品振興協議会会長

五十嵐 三 美

奥会津三島編組品振興協議会副会長

小 堀 千加子

奥会津三島編組品振興協議会副会長

板 橋 泰二郎 (欠席)

奥会津三島編組品振興協議会山ブドウ部会長

五十嵐 登美雄

奥会津三島編組品振興協議会ヒロロ部会長

渡 部 ユキ子

年度別出品数

回数 内 容	第 12 回	第 13 回	第 14 回	第 15 回	第 16 回	第 17 回	第 18 回	19 回から21回は感染症対策の為中止	第 22 回	第 23 回
出品点数 (点)	670	660	743	813	819	811	921		1076	906
応募者総数 (人)	104	76	99	93	126	121	123		115	101
町外応募者数 (人)	97	67	88	78	116	112	113		106	92
町内応募者数 (人)	7	9	11	15	10	9	10		9	9
応募都道府県数 (都道府県)	15	14	15	15	19	16	17		18	15

審査経過報告

◆日 時 令和6年2月29日（木） 午前10時～

◆審査会場 三島町交流センター山びこ ギャラリー

◆審査経過

令和5年度の「第23回全国編み組工芸品展」には、全国15の都道府県から、出品者数101名、出品総数906点の応募がありました。

審査会は、2月29日（木）午前10時より、三島町交流センター山びこギャラリーにて主催者が委嘱した12名の審査委員にご出席いただき、執り行われました。

審査委員長は、委員の互選により決定されるものとしており、審議の結果、三島町名誉町民で千葉大学名誉教授の 宮崎清 氏に決定し審査要綱に基づき審査を進めました。

一次審査では、応募作品の中から各審査委員が優秀と思われる作品3点以内を選出し、35点が選出されました。

二次審査では、同一出品者の重複受賞を避けるため、1点だけを残す審査を行い、最終審査には33点が残りました。

最終審査は、審査委員による投票により投票総数が最も多かった作品を経済産業大臣賞とし、各賞についても投票総数の多い作品から順に選定することに決定し、委員全員の合議として各賞を厳選のうえ決定いたしました。

審査員名簿

〈審査委員〉

経済産業省 伝統的工芸品産業室 (欠席)

東北経済産業局 産業部

経営支援課長・地域ブランド連携推進室室長 酒井原 啓 人 様

福島県観光交流局 県産品振興戦略課

主幹兼副課長 佐 藤 讓 様

一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会 (欠席)

前西陣織工業組合理事長

渡 邊 隆 夫 様

元経済産業省伝統的工芸品産業室室長

保戸田 晴 一 様

三島町名誉町民・千葉大学名誉教授

宮 崎 清 様

前日本民芸協会会長

會 田 秀 明 様

東北地域編み組細工工人

中川原 信 一 様 (欠席)

三島町長

矢 澤 源 成 様

奥会津編み組細工伝統工芸士会会長

福 田 耕 士 様

奥会津三島編組品振興協議会会長

五十嵐 三 美

奥会津三島編組品振興協議会副会長

小 堀 千加子

奥会津三島編組品振興協議会副会長

板 橋 泰二郎 (欠席)

奥会津三島編組品振興協議会山ブドウ部会長

五十嵐 登美雄

奥会津三島編組品振興協議会ヒロロ部会長

渡 部 ユキ子

「第23回全国編み組工芸品展」開催要項

1. 趣 旨 編み組工芸品とは、天然素材である蔓や樹皮、あるいは草類などの植物繊維を材料に用いて編む工芸品です。これらは古くから生活必需品として日常的に使用されてきたものが多く、制作者の手仕事の軌跡と自然素材の生の姿が如実に作品に反映・投影されています。本展示会を開催することにより、編み組細工を発展させ、多様な素材の活用に基づく編み組工芸品の出品や、挑戦的な工芸品制作を志向する人材の発掘、さらには、編み組工芸品の新たなネットワークを作ることを目指していきます。
2. 主 催 奥会津三島編組品振興協議会
3. 共 催 三島町・三島町生活工芸運動友の会
4. 後 援 経済産業省、林野庁、東北経済産業局、福島県、伝統的工芸品産業振興協会、三島町議会、福島民報社、福島民友新聞社、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島
5. 会 場 三島町交流センター「山びこ」
住所：福島県大沼郡三島町大字名入字諏訪ノ上 418
6. 開催期間 令和6年3月16日（土） 9時30分から16時まで
17日（日） 9時 から15時まで
7. 出品条件 ①編み組工芸品であること。
②趣旨に即し、本展の品位を損なわないものであること。
③出品者自身の製作（手作り）であること。
④自然素材を材料に使用していること。
⑤伝統的な技術技法によって製作されていること。
※入賞作品については、次年度のチラシやポスター等に掲載させていただく可能性があります。
8. 申 込 申込用紙に必要事項を記入し、作品と一緒に下記申込先まで送ってください。
申込先：奥会津三島編組品振興協議会 事務局（三島町生活工芸館）
住 所：〒969 - 7402 福島県大沼郡三島町大字名入字諏訪ノ上 395
電 話 0241 - 48 - 5502 FAX0241 - 52 - 2175 Eメール kougeikan@town.mishima.fukushima.jp
(休館日：祝日を除く月曜日・祝日の翌日・年末年始)
9. 応募締切 令和6年2月22日(木) 必着
10. 出品料 5,000円（但し町民・特別町民は2,000円）何点でも応募可。
(過去大賞受賞者は出品料が免除されます。)
11. 振込先 銀行名：会津信用金庫 宮下支店 店番011
口座：普通 0960747
名義：奥会津三島編組品振興協議会 会長 五十嵐 三美（イガラシミツヨシ）
12. 審査基準 ①用途にあった機能を備え、耐久性に優れていること。
②形・色調などが美しく、素材の特質が活かされていること。
③主要な工程に伝統的な技術技法を用いていること。
④模倣品でないこと。
※但し、過去の展示会において経済産業大臣賞を受賞した者が出品する場合、受賞作品と同一素材の場合は同賞の審査対象外とする。ただし、別素材での出品の場合は審査の対

象とする。

13. 賞
(予定) 経済産業大臣賞・林野庁長官賞・東北経済産業局長賞
福島県知事賞・一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会賞 各1点 (副賞付)
三島町長賞・三島町議会議長賞・奥会津三島編組品振興協議会長賞
福島民報社賞・福島民友新聞社賞、福島テレビ賞
福島中央テレビ賞、福島放送賞、テレビュー福島賞 各1点

14. 審査委員 経済産業省・伝統的工芸品産業室
東北経済産業局産業部 経営支援課 地域ブランド連携推進室
福島県観光交流局 県産品振興戦略課
(一財) 伝統的工芸品産業振興協会
三島町名誉町民・千葉大学名誉教授 宮崎 清
前西陣織工業組合理事長 渡邊 隆夫
元経済産業省伝統的工芸品産業室長 保戸田 晴一
前日本民芸協会会長 會田 秀明
東北地域編み組細工工人 中川原 信一
三島町長 矢澤 源成
奥会津編み組細工伝統工芸士会会長 福田 耕士
奥会津三島編組品振興協議会会長 五十嵐 三美
奥会津三島編組品振興協議会副会長 小堀 千加子
奥会津三島編組品振興協議会副会長 板橋 泰二郎
奥会津三島編組品振興協議会山ブドウ部会長 五十嵐 登美雄
奥会津三島編組品振興協議会ヒロロ部会長 渡部 ユキ子
(※敬称略)

15. 審査会日 令和6年2月29日(木) 午前10時～ 三島町交流センター「山びこ」

16. 表彰式 令和6年3月16日(土) 午前8時30分～ 三島町交流センター「山びこ」

※受賞者には事前に連絡いたします。なお、経済産業大臣賞、林野庁長官賞、東北経済産業局長賞、福島県知事賞、一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会賞の受賞者には、旅費を実費支給致します。(但し、1人分とし、5万円を上限とします。)

17. 搬入・搬出 搬入・搬出に関する費用は出品者本人の負担するものとします。搬出方法は会期終了後、事務局より宅配便(着払い)にて返送いたします。

18. 販売手数料 販売は三島町生活工芸運動友の会が行います。販売手数料は販売価格(消費税込み)の25%とします。なお、町民・特別町民で生活工芸運動友の会の会員の方は15%とします。

19. 支払い 販売された作品は通知し、上記販売手数料を差引いた金額を翌月10日頃に口座振り込みにてお支払いいたします。

「第23回全国編み組工芸品展」審査要項

1. 審査委員会 審査委員会は、主催者より委嘱された委員によって構成される。
2. 審査基準 ①用途にあった機能を備え、耐久性に優れていること。
②形・色調などが美しく、素材の特質が活かされていること。
③主要な工程に伝統的な技術技法を用いていること。
④模倣品でないこと。
※但し、過去の展示会において経済産業大臣賞を受賞した者が出品する場合、受賞作品と同一素材の場合は審査対象外とし、別素材での出品の場合は審査の対象とする。
3. 審査方法 審査委員会によって下記の手順で審査を行う。その際、審査基準に沿って公平な観点から選考するものとし、各委員の十分な協議のうえ各賞を決定する。

〔審査委員長の選出〕

審査を円滑に進めるために委員の互選により審査委員長を選出する。

審査委員長は以下の審査を合議により円滑に進める。

【一次審査】応募作品の中から各審査委員が優秀と思われる作品を数点ずつ選出。

【二次審査】一次審査通過作品の中で、同一製作者の重複受賞を避けるため1点だけを残す。

【三次審査】二次審査を通過した作品の中から投票により選考を行う。

4. 審査日 令和6年2月29日（木）午前10時～
5. 審査会場 三島町交流センター「山びこ」
6. 審査委員 経済産業省・伝統的工芸品産業室
(予定) 東北経済産業局産業部 経営支援課 地域ブランド連携推進室
(敬称略) 福島県観光交流局 県産品振興戦略課
(一財) 伝統的工芸品産業振興協会
三島町名誉町民・千葉大学名誉教授 宮崎 清
前西陣織工業組合理事長 渡邊 隆夫
元経済産業省伝統的工芸品産業室長 保戸田 晴一
前日本民芸協会会長 會田 秀明
東北地域編み組細工工人 中川原 信一
三島町長 矢澤 源成
奥会津編み組細工伝統工芸士会会長 福田 耕士
奥会津三島編組品振興協議会会長 五十嵐 三美
奥会津三島編組品振興協議会副会長 小堀 千加子
奥会津三島編組品振興協議会副会長 板橋 泰二郎
奥会津三島編組品振興協議会山ブドウ部会長 五十嵐 登美雄
奥会津三島編組品振興協議会ヒロロ部会長 渡部 ユキ子

全国編み組工芸品展 大賞・経済産業大臣賞歴代受賞者

回数	賞名	氏名	受賞作品名	材質	都道府県名
第1回	大賞	久保田 節子	ヒロロ抱えバック	ヒロロ・モワダ	福島県
第2回	大賞	中川原 信一	衣類籠(特大)	アケビ蔓	秋田県
第3回	経済産業大臣賞	中川 綱昌	しよい籠	根曲竹	長野県
第4回	経済産業大臣賞	五十嵐 トミ子	特大手さげかご	山ブドウ蔓	福島県
第5回	経済産業大臣賞	中川原 信一	あけび蔓衣類籠特大	アケビ蔓	秋田県
第6回	経済産業大臣賞	舟木 トメ子	ヒロロショルダー	ヒロロ・モワダ	福島県
第7回	経済産業大臣賞	佐藤 平喜	箆(角浅)	コクワ	福島県
第8回	経済産業大臣賞	久保田 敏昭	小判型バスケット	アケビ・山葡萄	長野県
第9回	経済産業大臣賞	上村 健三	取手付収納籠	クルミ ウワミズザクラ	新潟県
第10回	経済産業大臣賞	上平 福也	背負いかご	真竹	岩手県
第11回	経済産業大臣賞	山本 正子	アケビ整理籠	アケビ	福島県
第12回	経済産業大臣賞	福田 令子	ヒロロバッグ・大	ヒロロ・モワダ ・アカソ	栃木県
第13回	経済産業大臣賞	齋藤 美智子	ショルダーバッグ	ヒロロ・モワダ	福島県
第14回	経済産業大臣賞	角田 ツヤ子	ポケット付きモワダ 手提げバック	モワダ・ヒロロ	福島県
第15回	経済産業大臣賞	小山田 耕治	丸バラ	真竹	鹿児島県
第16回	経済産業大臣賞	松井 忠	一斗箕	根曲竹・藤桜の皮	長野県
第17回	経済産業大臣賞	渡邊 孝作	背負いかご	真竹	栃木県
第18回	経済産業大臣賞	延原有 紀	箕	サルナシ・ニセアカシア ア・根曲り竹・サクラ	岩手県
第19回～第21回 中止					
第22回	経済産業大臣賞	栗城 美梅子	米研ぎザル 大	マタタビ	福島県